

部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
同梱の取付ねじを最後まで正しく締めつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをする恐れがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

フランス落としガイド	取付ねじ	部品交換要領書
HH-K-35356 HH-K-36462 HH-K-37564 	HH-K-36462の場合 ● フランス落としガイド取り付け用:2 HH-K-37564の場合 ● フランス落としガイド中央部取り付け用:1 ● フランス落としガイド取り付け用:2	 本書 1枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。
※HH-K-35356には取付ねじは同梱されていません。
現在取り付けしている取付ねじを使用してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー	脚立など安定した踏み台
 1本	

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをするおそれがあります。

1 子扉を開ける

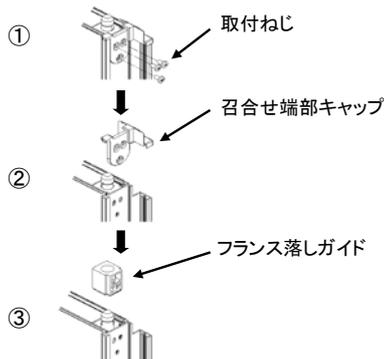


※フランス落しは子扉側の上下2ヶ所にあります。

- ①親扉を開ける。
- ②上部のフランス落しのツマミを上にあげる。
- ③下部のフランス落しのツマミを下にさげる。
- ④子扉を開ける。

2 フランス落としガイドの取りはずし

(※本図は、HH-K-37564の上部フランス落としガイドで説明しています。)



- ①プラスドライバーで召合せ端部キャップ取付ねじをはずす。
※品番によって、取付ねじの本数が異なります。
※HH-K-35356の取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。
- ②召合せ端部キャップをはずす。
※取りはずした召合せ端部キャップは、取り付けの際使用しますので、なくさないでください。
- ③フランス落としガイドをはずす。
※手が届かない場合は、脚立など安定した踏み台を使用して作業を行ってください。

※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

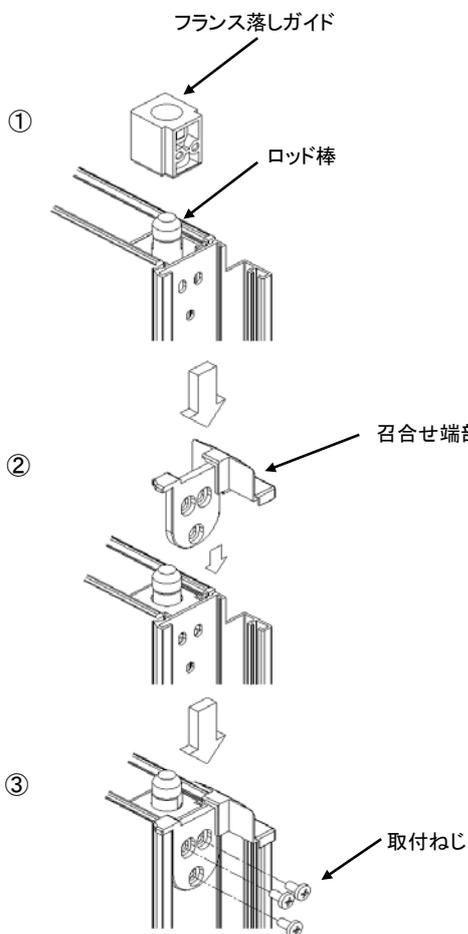
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 フランス落としガイドの取り付け

(※本図は、HH-K-37564の上部フランス落としガイドで説明しています。)



- ① フランス落としガイドを差し込む。
※ロッド棒が出ている状態で差し込んでください。

- ② 召合せ端部キャップを差し込む。

- ③ プラスドライバーで召合せ端部キャップを取付穴に合せ、
取付ねじでしめる。
※取付ねじでしめる際は、ガイドを手で押さえながら行ってください。
※取付ねじでしめた後は、ロッド棒にガタつきが無いことを確認してください。
※手が届かない場合は、脚立など安定した踏み台を使用して作業を行ってください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でケガをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 子扉を閉める

下部フランス落とし

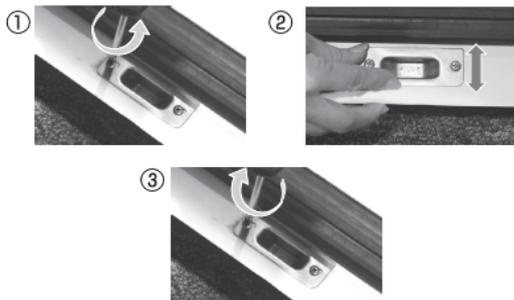


上部フランス落とし



- ①子扉を閉める。
- ②下部のフランス落としのツマミを上にあげる。
- ③上のフランス落としのツマミを下にさげる。

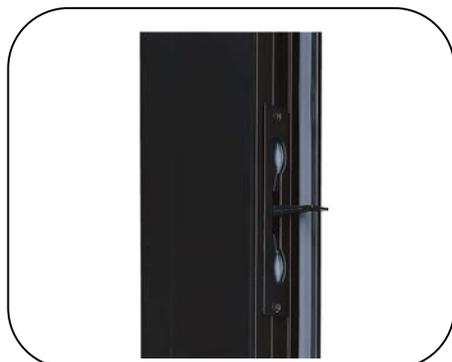
3 フランス落とし受の調整



※子扉がガタついたり、ツマミ(フランス落とし)が動かしにくい場合、
フランス落とし受の調整を行ってください。
(ここでは、下枠のフランス落とし受の調整方法を説明しています。)

- ①プラスドライバーでフランス落とし受の取付ねじをゆるめる。
※ねじは絶対にはずさないでください。
ねじを紛失したり、部品が落下するおそれがあります。
- ②フランス落とし受を動かして位置を調整(調整範囲:2mm)する。
※フランス落としがかかりにくい場合:室外側へ
※子扉のガタつきが大きい場合:室内側へ
- ③プラスドライバーで取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③フランス落としを動かしてドアの施解錠に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。